

泉佐野市田尻町清掃施設組合に議会があるってご存じ？

組合の組織構成

管理者	泉佐野市長
副管理者	田尻町長
会計管理者	泉佐野市会計管理者
組合議会議員	泉佐野市選出市議会議員 田尻町選出町議会議員
監査委員	有識者 議会選出
公平委員会委員	事務局長、事務局次長等
事務局	3名
職員	8名 14名

報酬額

※現管理者の任期期間中は40%カット

(1) 管理者 月額 11,400円
(2) 副管理者 月額 10,800円

(1) 議長 月額 18,000円
(2) 副議長 月額 16,500円
(3) 議員 月額 15,000円

(3) 監査委員
ア 議会議員選任 年額 20,000円
イ 議見を有する者から選任 月額 10,000円



組合議会の議員報酬を日額制にしてはどうか？

医療・消防など広域化で 住民の声や要望が届きにくくなる

平成20年4月1日から、従来の老人保健制度が「後期高齢者医療制度」に変わり、運営を都道府県ごとにすべての市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が行うことになり、大阪府では、大阪府後期高齢者医療広域連合が運営、議会の議員定数は20名ですので、全市町村の議会から議員を送り出すことができません。議員報酬は、日額1万3千円です。今年4月から始まつた泉州南広域消防本部（泉佐野市から岬町までの消防本部が統合）の議会の定数は15名（市は3名町は2名の配分）で議員報酬は、日額1万3千円です。泉佐野市田尻町清掃施設組合議会でもこの2つの組合議会と同じように日額制にしようというのです。

一部事務組合に議会は必要です
一部事務組合は、特定の事務（ゴミ処理や消防等）について共同処理するために設けられるものです。
複数の自治体が経費を負担し合い運営されることになります。そのため自治体の利害関係の調整や議員は構成自治体の議会における議員から選ばれるため、間接的に民主的運営が要請されます。
この要請のもと、一部事務組合独自の予算等を議決するために議会が必要です。

議会への出席のみを評価する日額報酬制は、安く済むが、もの言わぬ議員をつくるも

議員報酬の日額制をとっている組合議会でも執行部は月額制。

先にみた2つの組合議会でも執行部の市長や町長の報酬は「年間を通じて管理執行しなければならない」との理由で月額制です。その執行部にたいして、議員が「出席報酬だから」と下調べもせず、付け焼き刃や議会の場での思いつきで質問や提案をして「それはちがいます」「できません」などと簡単にいわれてしまい、もの言わなくなる議員をつくるとともになりません。

午前10時～正午	なんでも相談は 月・水・金の 465-9939
夕方6時～8時	10月の弁護士相談は 11日（金） 事前予約が必要です

(部内資料)

議員の職責を正当に評価するには
月額制が妥当です
「今日の地域社会は、激動する経済社会情勢の中で、日々進展し、変革しているから議会も行政もこれに的確に対処しなければならない。そのためには、議員がただ単に住民の声と心を代表し、代弁するだけの役割に終始するだけでなく、一歩踏み出して、常に住民の中に飛び込み、住民との対話を重ね、住民の悩みと声をくみ取りながら、議論を重ねて調査研究を進め、住民全体の福祉向上と地域社会の活力ある発展を目指して時には住民に訴え、時には住民を指導して、その実現に積極的に努力することが大事である。」（議員必携）より 日額制はこうした議員の職責を軽視した報酬であり、組合議会であっても月額制が妥当です。なお金、管理者より高くなっている報酬額は減額されるべきものと考えます。

竹山再選でこそ「暮らし守り発展する堺へ」

中学卒業までの医療費助成 田尻町は堺の竹山市政を見習って前町長が拡充

堺市内の友人・知人にお声かけください。

「都」構想・維新政治に審判を

堺市長選
29日投票